

平成 28 年度における地方創生の取組について

平成 28 年度は、滋賀県基本構想の計画期間 2 年目に当たり、諸施策を確実に実施し、目標達成に向けた土台を確かなものとする重要な年であるとの認識のもと、国における地方創生の動きに連動した取組等を進めるとともに、関係機関等との連携を図りながら、滋賀県基本構想の重点施策を推進するエンジンである「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」の着実な推進を図った。

1. 国における地方創生の動きに連動した取組

(1) 地方創生加速化交付金の活用

【趣旨】

一億総活躍社会の実現に向けた緊急対応として、「希望を生み出す強い経済」を実現するため、また、「子育て支援」や「安心につながる社会保障」も含め「新・三本の矢」の取組にも貢献するため創設されたもの

【交付金の規模】

国予算額 平成 27 年度補正予算 1,000 億円、補助率 10/10 [全額 平成 28 年度に繰越]

【対象事業分野】

総合戦略に位置づけられる事業で、地域のしごと創生に重点を置きつつ、一億総活躍社会実現に向けた緊急対策にも資する、効果の発現が高い分野が対象

地方創生加速化交付金（第 1 次）の内容

単位：千円

事業名	事業費
①ウォーターバレー滋賀・水環境ビジネス推進事業	49,000
②次世代のための成長産業創出プロジェクト	123,820
③観光で豊かな滋賀づくり(滋賀版DMO)推進事業	189,255
④「山～里・まち～湖」移住促進プロジェクト	39,815
⑤人材確保・働き方改革プロジェクト	72,468
⑥「忍者」のマーケティング・セールス事業	20,000
⑦自転車による琵琶湖一周「ビワイチ」による“体験型観光ネックレス”創造事業	97,476
⑧忍者列車で行く草津線沿線の魅力を活かした公共交通利用促進・活性化事業	50,000
⑨近江に根ざして120年・「近江鉄道」沿線魅力再発見・創出事業	4,000
⑩「いいね！地方の暮らしフェア」開催事業	5,000
⑪プロフェッショナル人材拠点	39,869
⑫RESAS普及促進事業	12,000
合 計	702,703

地方創生加速化交付金（第3次）の内容

単位：千円

事業名	事業費
首都圏ネットワーク強化事業	35,300
合計	35,300

(2) 地方創生推進交付金の活用

【趣旨】

地方公共団体の自主的・主体的な事業で先導的なものを支援するための具体のしくみとして創設されたもの

【交付金の規模】

国予算額 1,000 億円（事業費ベース 2,000 億円）、補助率 1/2

【対象事業分野】

地方創生の深化に向けた先導的な以下の事業が対象

- ア 官民協働、地域間連携、政策間連携等による先導的な事業
- イ 先駆的・優良事例の横展開を図る事業
- ウ 既存事業の隘路を発見し、打開する事業

地方創生推進交付金（第1回申請分）の内容

単位：千円

事業名	事業費
①THE近江・魅力満載プロジェクト	91,290
②滋賀ローカルイノベーションプロジェクト	69,920
合計	161,210

地方創生推進交付金（第2回申請分）の内容

単位：千円

事業名	事業費
①琵琶湖モデル・水環境ビジネス推進プロジェクト	65,578
②ビワイチ推進プロジェクト	12,350
合計	77,928

平成 29 年度予算においては、地方創生推進交付金を活用する「地方創生枠」を設定し、総合戦略の実現に向けて事業展開を着実に推進する。

(3) 地方創生拠点整備交付金の活用

【趣旨】

平成 28 年度補正で、施設整備等の取組を進めることを目的として創設されたもの

【交付金の規模】

国予算額 900 億円（事業費ベース 1,800 億円）、補助率 1/2

【対象事業分野】

- ・ 未来への投資に重点を置きつつ、地方創生の深化に向けて効果の発現が高い施設等を対象
- ・ ローカルイノベーションに資する公設試験研究機関の改修等
- ・ 地域経営の視点に立った観光地域づくりに効果的な観光施設の改修等や、地域全体としてのブランディング戦略の確立に資する収益施設等

- ・生涯活躍のまちの推進に資する多世代交流の拠点施設の整備や、移住定住促進のために行う空き施設の改修等
- ・小さな拠点づくりに資する地域コミュニティ組織の日常的な活動の場として機能する基幹的な拠点施設の整備

地方創生拠点整備交付金の内容

単位：千円

事業名	事業費
①THE 近江・魅力満載プロジェクト	241,890
新「琵琶湖博物館」創造(琵琶湖・滋賀の魅力発信による観光交流拠点整備)	241,890
②滋賀ローカルイノベーションプロジェクト	410,105
「近江の地酒」醸造技術強化推進事業	92,924
生産基盤強化対策事業(キャトル・ステーション整備推進事業)	317,181
③ビワイチ推進プロジェクト	300,000
ビワイチサイクリングランド整備計画	300,000
④滋賀の産業人材育成・確保プロジェクト	85,000
ICTを活用した高収益農業推進拠点整備事業	85,000
合 計	1,036,995

(4) 地方創生応援税制の活用

【趣旨】

地方公共団体が行う地方創生プロジェクトに対する企業の寄附について、税制優遇措置（地方創生応援税制（企業版ふるさと納税））が創設された

【制度の概要】

地方公共団体が、地域再生計画を作成し、内閣総理大臣の認定を受けた場合に、当該計画に記載された「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に寄附を行った企業について、課税の特例を適用

平成28年度事業

単位：千円

事業名	寄付企業名	寄付金額
「滋賀体感」首都圏プロモーション事業	(株)日本旅行	1,000
	野村證券(株)	100
合 計		1,100

平成29年度事業【国において審査中】

単位：千円

事業名	寄付企業名	寄付金額
滋賀で農業はじめようプロジェクト	野村證券(株)	100
琵琶湖博物館リニューアルプロジェクト	(株)ダイフク	500
	(株)京進	1,000
にぎわい創生で取り組む琵琶湖保全再生プロジェクト	京都信用金庫	300
「滋賀体感」首都圏プロモーション事業【H28認定済】	(株)JR西日本コミュニケーションズ	100
合 計		2,000

(5) 地方創生コンシェルジュの活用

【趣旨】

地方公共団体が、地方版総合戦略の策定を含め地域の地方創生の取り組みを行うにあたり、国が相談窓口を設け積極的に支援するための体制として、国の職員等による「地方創生コンシェルジュ」が設置された

【開催日】

平成 29 年 1 月 16 日（月） 県内視察および意見交換

【県内視察先】

ビワイチサポートステーション（米原市）
ジャイアントびわ湖守山店（守山市）
滋賀県琵琶湖環境科学研究センター（大津市）

【意見交換会出席者】

内閣府地方創生推進事務局	佐々木基 事務局長
	ほか滋賀県担当の地方創生コンシェルジュ等 9 名
滋賀県	三日月大造 知事、総合政策部長
滋賀県市長会	富士谷英正 会長、藤井勇治 副会長、山仲善彰 副会長
滋賀県町村会	伊藤定勉 会長、藤澤直広 副会長

【効果】

地方創生コンシェルジュの県内視察や意見交換を通じて、国に対して滋賀の地域創生の取組をアピールするとともに、地方創生関連の交付金等に関する意見交換や情報収集を行うなど、滋賀県の地域創生の推進につながった。

(6) 地域経済システム（RESAS）に関する取組

【趣旨】

RESASとは地域経済分析システム（Regional Economy and Society Analyzing System）の略称で、産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約し、可視化するシステム。地方創生に向けての地方自治体の様々な取組を情報面から支援するために、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局により平成 27 年 4 月から提供されている。

【今年度の取組状況】

- ① RESASに関する講演会（RESAS入門講座）の開催
開催日：平成 28 年 10 月 29 日（土）
場所：栗東芸術文化会館さきら中ホール（参加者 212 名）
- ② パソコンを活用した実践講座
（企業等向け講座：4 回 参加者 74 名）
（県内教員および大学生・高校生向け講座：10 回 参加者 145 名）
（県・市町職員向け講座：4 回 参加者 91 名）
- ③ 総合戦略に基づき進めている各プロジェクト推進チームの政策課題に対する RESAS を活用した分析補助。

2. 人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略プロジェクト推進チームの活用

総合戦略の推進にあたって、国の交付金を活用する「地方創生枠」を設定するとともに、部局横断的な施策構築とするため、総合戦略プロジェクト推進チームを活用するなど、部局間の緊密な連携を図ることにより、県政を取り巻く様々な課題解決に向けて取り組んだ。

こうした取組を経て、4つの視点に重点を置きながら施策構築に取り組み、平成29年度当初予算編成を行った。

3. 関係機関等との連携

(1) 人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり推進協議会の開催

5月には、総合戦略における19のプロジェクトを具体化するため、事業内容、事業目標、年次計画等を明らかにするとともに、総合戦略を着実に推進するための意見を聴く機会として、推進協議会を3回開催した。

8月には、平成27年度における総合戦略の実施状況に対する意見交換等を行い、次年度の施策構築に活かすため、推進協議会を3回開催した。

推進協議会における、より効果的なプロジェクトの展開に対する意見や、各プロジェクトの抱える課題等に対する意見等を踏まえ、次年度の施策構築に向けて取り組んだ。

(2) 県・市町まち・ひと・しごと総合戦略連携推進会議の開催

県と市町がそれぞれの総合戦略を効果的に推進し、地方創生推進交付金を活用した事業における具体的な連携等について意見交換するため、連携推進会議を4回開催した。

これらの情報交換や意見交換の中で、これまで2事業が地方創生推進交付金の広域連携事業として採択されるなど、県と市町との効果的な施策の推進につながった。

地方創生・行財政対策特別委員会
平成 29 年（2017 年）3 月 14 日
総務部 市町振興課

地方創生関係交付金等を活用した県内市町の取組について

県内市町においては、それぞれの総合戦略に基づき、平成 28 年度から本格的に地方創生の取組を推進している。

県としては、県と市町がそれぞれの総合戦略を効果的に推進するため、「県・市町まち・ひと・しごと総合戦略連携推進会議」を開催し、国交付金や企業版ふるさと納税等の制度について情報提供するとともに、交付金の活用や各市町での取組状況等について意見交換を行っている。

また、国との事前相談から得た情報を共有するとともに、県と市町、市町相互間の連携・協力を呼びかけるなど、国交付金の採択に向けた助言を行っている。

1. 地方創生加速化交付金の活用

（第 1 次）19 市町 968,931 千円（平成 28 年 3 月 29 日交付決定）

【単独事業分】13 市町

単位：千円

市町名	事業名	交付決定額
長浜市	祈りの文化がつなぐ東京上野発・地方循環型創生事業	62,000
	クリエイティブ人材によるローカルイノベーションの創出	16,514
近江八幡市	安寧のまちづくり（近江八幡市版 CCRC）加速化事業	68,632
草津市	草津市起業・企業育成支援総合事業	16,474
甲賀市	甲賀流忍者観光加速化事業	25,782
	農商工芸連携による「甲賀らしい」ビジネスモデル構築事業	39,970
野洲市	人口減少社会のライフスタイルとまちづくり転換事業	39,494
湖南市	特色あるふるさとづくり事業	20,200
高島市	ローカルイノベーション（地域固有の資源を活かした新産業振興）による雇用創出	44,453
米原市	産学官連携による米原のまちの核となるべき「新幹線停車駅」米原駅活性化事業	40,000
日野町	三方よし！近江日野交流・移住・定住促進事業	40,000
	獣害対策と伝統野菜「日野菜」振興による地域資源活用事業	34,016
竜王町	竜王若者交電 RSNS（リアルなソーシャルネットワーク）拠点づくりプロジェクト	15,600
	元祖近江牛の竜王が発信するまるごと「スキヤキ」プロジェクト	28,500
愛荘町	麻布 Aishoasaco 創造発信事業	19,900
甲良町	小さな地域運営拠点ネットワークの形成による住みよい地域づくり	30,000
多賀町	多賀（大滝）里づくりプロジェクト	19,396
合計		560,931

【広域連携事業分】16 市町

※交付決定額は県内市町分のみ

- 大津市・府中市（東京都）・あわら市（福井県）
百人一首かるたコンテンツを活用した観光誘客推進事業

（交付決定額：55,404 千円）

- 彦根市・多賀町
光とアートで発信する付加価値創造（ブランディング）事業

（交付決定額：81,795 千円）

- 東近江市・いなべ市（三重県）
琵琶湖～鈴鹿山脈～伊勢湾にわたる広域観光圏形成事業-2水1山広域観光-
(交付決定額：30,650千円)
- 滋賀県・大津市・守山市・高島市・米原市
自転車による琵琶湖一周「ピワイチ」による”体験型観光ネックレス”創造事業
(交付決定額：175,849千円)
- 滋賀県・草津市・栗東市・甲賀市・湖南市・日野町・伊賀市（三重県）
忍者列車でいく！草津線沿線の魅力を活かした公共交通利用促進・地域活性化事業
(交付決定額：28,879千円)
- 滋賀県・彦根市・近江八幡市・甲賀市・東近江市・米原市・日野町・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町
近江に根ざして120年・「近江鉄道」沿線魅力再発見・創出事業
(交付決定額：30,423千円)
- 滋賀県・甲賀市・三重県・伊賀市（三重県）・神奈川県・小田原市（神奈川県）・長野県・
上田市（長野県）・佐賀県・嬉野市（佐賀県）
「忍者」のマーケティング・セールス推進事業
(交付決定額：5,000千円)

広域連携事業分合計 408,000千円

(第2次)2市町 13,000千円(平成28年8月30日交付決定)

【単独事業分】

単位：千円

市町名	事業名	交付決定額
栗東市	栗東市シティセールス戦略推進事業	3,000
豊郷町	「COOLとよさと」地域活性化事業	10,000
合計		13,000

2. 地方創生推進交付金の活用

(第1次)8市町 113,911千円(平成28年8月30日交付決定)

単位：千円

市町名	事業名	交付決定額
大津市	女性活躍のまち～Otsuプロジェクト-W～	11,740
	空家対策推進と公共交通網整備が連携した拠点づくり	8,900
彦根市	近江「美食都市(ガストロノミック・シティ)」推進事業	19,858
近江八幡市	THE近江・魅力満載プロジェクト	4,150
	近江八幡市安寧のまちづくり推進事業	2,888
東近江市	多様性のある森里川湖のつながりを生かした森おこしプロジェクト～森の仕事創出～	10,800
日野町	THE近江・魅力満載プロジェクト	250
	キラリ日野ライフ定住移住促進事業	2,500
愛荘町	THE近江・魅力満載プロジェクト	325
	愛荘町まちじゅうローカルブランディング推進事業	2,500
甲良町	小さな地域運営拠点ネットワークの形成による住みよい地域づくり事業	25,000
多賀町	森林資源による地域活性化事業	25,000
合計		113,911

(第2次)6市町 33,947千円(平成28年12月22日交付決定)

単位：千円

市町名	事業名	交付決定額
甲賀市	“甲賀流”DMO地域再生推進事業	4,437
	“甲賀流”女性の活躍プロジェクト	14,600
	農商工芸連携による“甲賀流”ビジネスモデル構築事業	2,500
高島市	ピワイチ推進プロジェクト	650
東近江市	ピワイチ推進プロジェクト	500
米原市	ピワイチ推進プロジェクト	3,360
愛荘町	あいしょう版『スポーツ×健康づくり×地域づくり』推進事業	2,900
豊郷町	空き家で子育て&インバウンド事業	5,000
合計		33,947

3. 地方創生拠点整備交付金の活用

(第1次)9市町 437,365千円(平成29年2月24日交付決定)

単位：千円

市町名	事業名	交付決定額
近江八幡市	近江八幡0次予防シェアリングプラットホーム形成事業計画	77,085
守山市	「本の森」新市立図書館と連携した「知の森」ナレッジ・フォレスト整備事業	54,500
湖南市	地域の核となる観光・情報発信拠点整備事業(温泉ゆらら活性化プロジェクト事業)	60,000
高島市	ピワイチ拠点施設整備計画(農業公園マキノピックランド)	16,954
	ピワイチ拠点施設整備計画(道の駅藤樹の里あどがわ)	4,856
東近江市	マーガレットステーション地域総合拠点化事業 ~食と農と交流、官民連携による地域全体のブランド化~	65,500
米原市	ピワイチ拠点整備計画(サイクリスト休憩拠点・トレッキング出発拠点)	6,831
	ピワイチ拠点整備計画(サイクリスト宿泊拠点)	53,245
日野町	三方よし 近江日野まちなか観光交流拠点施設整備計画	27,250
愛荘町	愛荘町生きがい・健康づくりの拠点整備事業	29,644
甲良町	金屋地区における小さな拠点整備計画	14,750
	長寺西地区における小さな拠点整備計画	26,750
合計		437,365

4. 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の活用

1市活用(平成28年11月29日地域再生計画認定)

単位：千円

市町名	事業名	寄付企業名	寄付金額
高島市	地域ぐるみの人材育成プロジェクト	サンポリマー(株)	10,000